

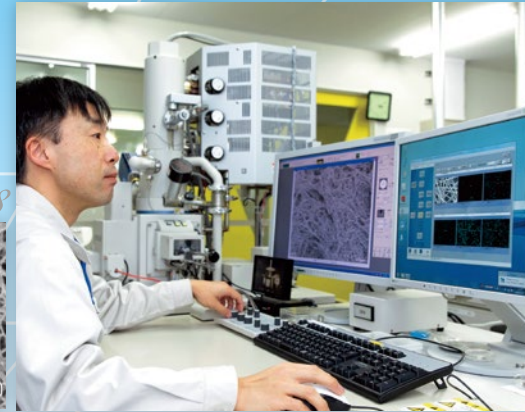
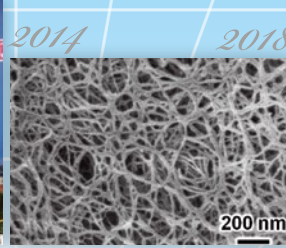
KIN KON

KISHU
 ICHIKAWA
 NIIGATA
 KATSUTA
 OSAKA
 NAGAOKA

2018
 春夏



北越紀州製紙は創業111年を迎え、
 北越コーポレーションに生まれ変わりました。



2015
 2012



2009



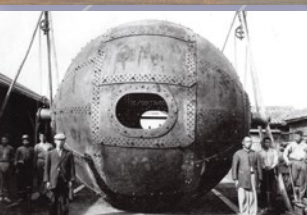
2007



1998



1986



1911



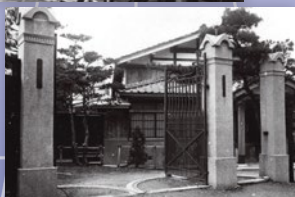
1968



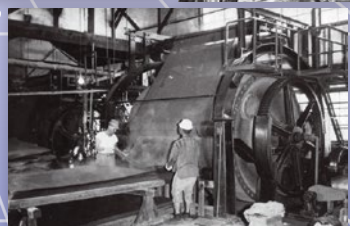
1920



1975



1908



1936

since
 1907



北越コーポレーション

KINKONは、当社工場の地名の頭文字を組み合わせ、
 お客様を訪問する際のチャイム音「キンコン♪」をイメージ
 した、当社の環境活動通信誌です。

製紙技術を活かしたガラス繊維シート

当社は1907年の創業より培ってきた製紙技術を活かし、ガラス繊維シートを製造しています。

ガラス繊維シートは、空気清浄用フィルターや

カーバッテリーの部品であるセパレータといった機能性材料として利用されています。

北越グループでは、長岡工場とBernard Dumas S.A.S. (フランス)で事業を展開しており、

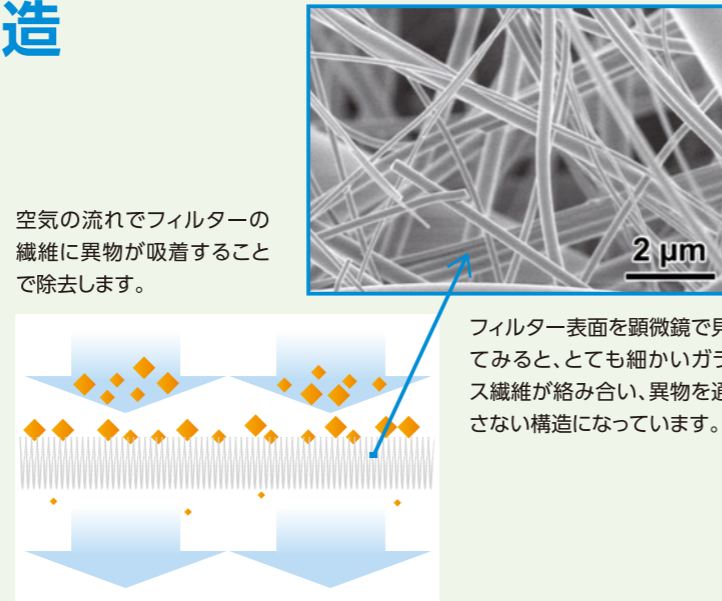
ガラス繊維シートの供給を通して、世界の人々の暮らしに貢献しています。

超高性能なフィルターを製造

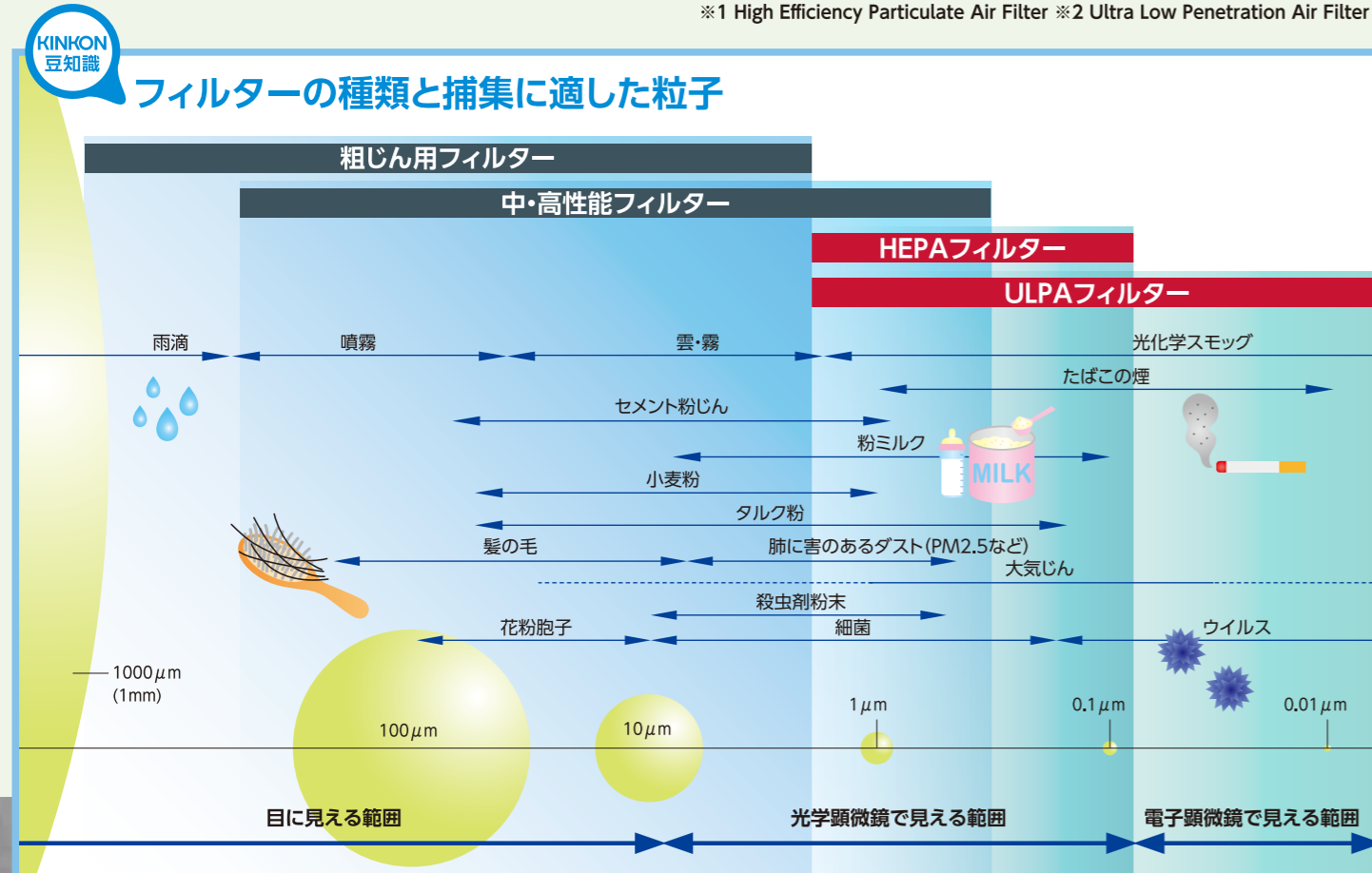
近年、健康意識の高まりから家庭でも空気清浄機の普及が進んでいます。公共施設でも、たとえば地下鉄の駅構内の空気は、空気清浄機の導入によりひと昔前と比べて格段にきれいになりました。他にも多くの方が行き交う商業施設やオフィスなど空気清浄機は私たちの生活に欠かせないものになっています。

空気清浄機で異物を取るために欠かせないのがエアフィルターです。エアフィルターには除去する異物の種類や大きさに合わせて様々なものがありますが、北越グループでは主にガラス繊維を原料とした超高性能なHEPAフィルターとULPAフィルターを製造しています。

これらの超高性能フィルターは普段の生活ではあまり見かけられることはありませんが、わずかなホコリやウイルスも許されない半導体工場や病院などで使用されています。



※1 High Efficiency Particulate Air Filter ※2 Ultra Low Penetration Air Filter



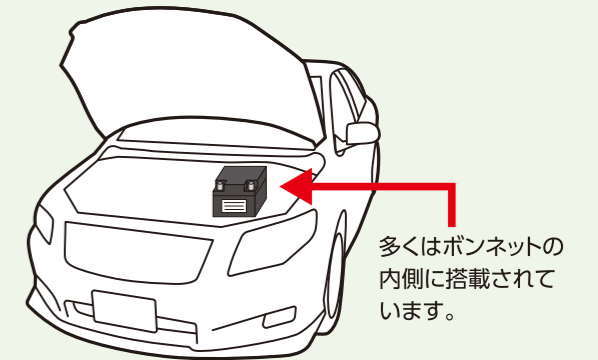
「バッテリーセパレータ」用ガラス繊維シート

バッテリーとは

バッテリーは、電気を蓄えることができる「蓄電池」です。自動車に搭載され、必要な電力を供給します。家庭で使われる充電式の乾電池や、スマートフォンに入っているリチウム電池なども、それぞれ種類は違いますが、全て「バッテリー」になります。

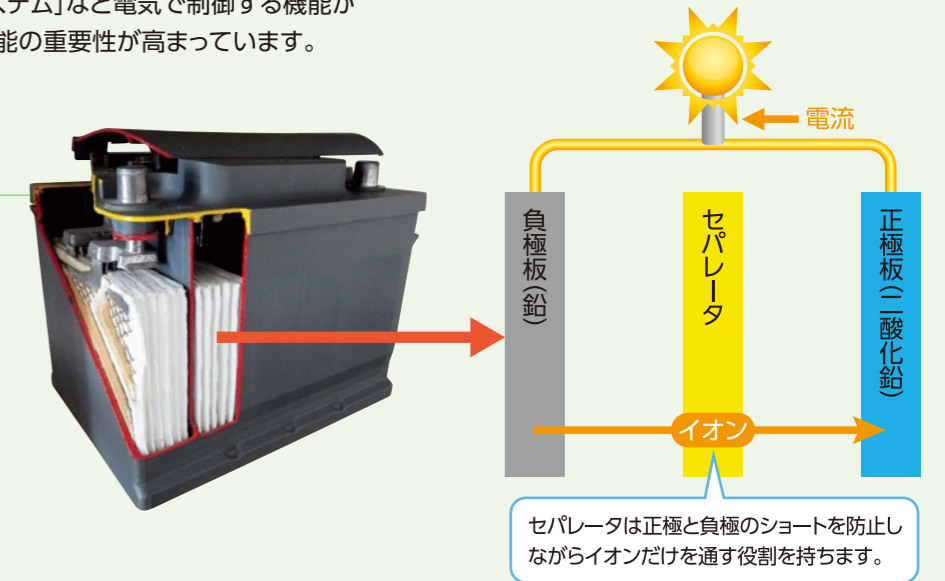
自動車は、ガソリンを燃焼させて走りますが、エンジンスタートなどに電力を使用するため、バッテリーが無ければ動かすことができません。

近年では、カーナビやオーディオ、ウインドウ、スライドドア、といった電装品に加え、「アイドリングストップ」や「運転支援システム」など電気で作動する機能が増加傾向にあります。そのため、バッテリー性能の重要性が高まっています。



バッテリーの構造

バッテリーの中にはプラス極板とマイナス極板が交互に入っており、化学反応によってイオンが移動することで電気を作ります。極板の間には電解液(希硫酸)を含ませたセパレータが挟まれていて、プラス極板とマイナス極板のショートを防ぎながら、イオンだけを通す役割を持ちます。



北越グループで製造するガラス繊維製のセパレータは、イオンの移動が早く、また極板に密着することで劣化を防ぐことができます。

そのため「密閉型バッテリー」と呼ばれる、自動車用のバッテリーの中でも特に振動や傾きなど負荷に強いタイプに用いられており、エンジンの始動が多いアイドリングストップ車※など、高性能なバッテリーが必要とされる分野で採用されています。

※ブレーキを踏んで自動車が止まるとエンジンが停止し、ブレーキから足を離すとエンジンを始動させる車。アイドリングストップ車は、CO₂削減と燃費向上に貢献し、環境負荷低減という観点から、世界的に広まってきています。

2018年7月、「北越コーポレーション」へ

グループ企業理念

私たちは人間本位の企業として、自然との共生のもと技術を高め
最高のものづくりによって、世界の人々の豊かな暮らしに貢献します。

●新社名に込められた決意

2018年7月、当社は、「北越コーポレーション株式会社」へ社名を変更します。

この社名は、創業の地である「北越」の名のもとに全員がベクトルを合わせ、紙パルプ産業全体を事業領域として進化・拡大する企業グループへ成長、飛躍するという強い決意を込めています。

●新たなグループ企業理念の制定

グループ企業理念は、当社グループの使命や存在意義、価値観を明確化するものであり、それを当社グループが共有することにより、グローバル市場でグループ競争力をさらに発揮していくための求心力かつ発展の原動力になるものです。

●新たなグループシンボルに込められた意味

「北越」の頭文字「h」を象ったものであり、抄紙機をはじめとする当社グループの事業領域である、紙パルプ産業全体をイメージしたものです。また、グループ企業理念のキーワードである、「人」、「環境」、「技術」、「ものづくり」、「未来」をつないでいくこともあらわしています。



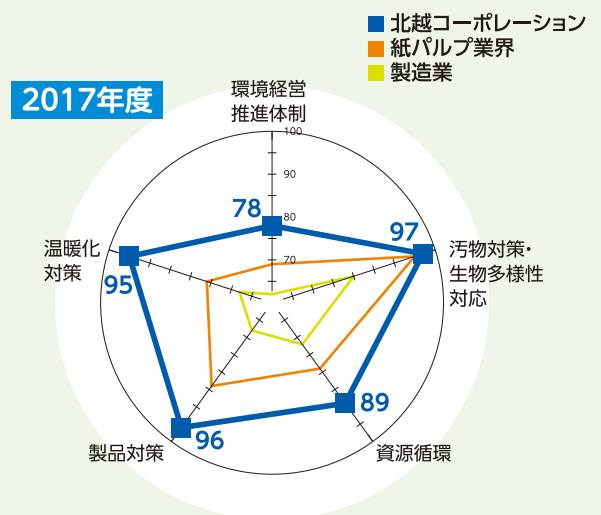
Hot News

2年連続で紙パルプ業界首位を獲得

日本経済新聞社が実施した第21回「企業の環境経営度調査」において、当社は500点満点中455点を獲得。製造業総合ランキングで395社中34位、前年に続き紙パルプ業界では首位を獲得しました。

この調査では、①環境経営推進体制、②汚染対策・生物多様性対応、③資源環境、④製品対策、⑤温暖化対策という5つの評価指標（100点満点）から、企業の環境経営度の総合スコアを算出し、ランキングが作成されます。

当社はCO₂排出量の削減や、持続可能な原料調達などが評価され、「温暖化対策」、「生物多様性対応」、「製品対策」の3つのカテゴリで95点以上の高得点を獲得しました。今後も、長期経営ビジョン「Vision2020」で掲げている「あらゆる企業活動において環境を重視する企業」を目指し、環境経営を推進していきます。



編集後記

ガラス繊維シートの原料となるガラスは紀元前25世紀頃(約4500年前)に発明されたと言われてい
ます。数千年の時を経て、ガラスは今なお空気清浄機やカーバッテリーなど、目に見えないミクロの
世界でも活躍しています。紙も紀元前からある素材で、なんとなくガラスの歴史と似ていると思いま
せんか？そして紙は今、セルロースナノファイバー(CNF)として、ナノの世界に挑戦しています。
CNFが世界の人々の豊かな暮らしに欠かせなくなる日もそう遠くはないかもしれません。

この通信誌の用紙にはミューマット-F 157g/m²を使用しております。

KINKON vol.9



[発行]

北越コーポレーション株式会社

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-2-2
TEL(代):03-3245-4500 FAX:03-3245-4511
<http://www.hokuetsucorp.com/>